

栄 さかえ

学校便り NO. 9
令和7年 7月22日
帯広市立栄小学校
文責 校長 新川 和範

今年度の重点: 自信をもち、貢献意識を高め、自ら学ぶ児童を育てる教育の実現 合い言葉: みんなヒーローになろう

令和7年度1学期が終了いたします

明日7月23日(水)をもちまして、令和7年度1学期が終了いたします。1学期間、大きな事故や怪我なく、また、臨時休業や学級閉鎖もなく過ごせましたことに大変感謝いたします。

今年度の1学期につきましても、行事を含めた全ての教育活動一つ一つについて、「感染症対策や熱中症対策を含めた安全・安心な配慮がなされた活動であるか」や「児童の成長を支える活動であるか」、「学習として十分に効果を得られる活動であるか」等を全職員で意識しつつ取り組んでまいりました。



その結果、日々の教育活動につきましても、滞りなく実施できましたとともに、運動会を始めとした各種行事につきましても無事開催することができました。また、たくさんの外部講師をお迎えすることができました。専門家だからこそ、うかがえる貴重な話を聞くことができましたし、講師の皆様のご配慮のもと、実際に体験させていただくこともできました。

2学期も、6年生の修学旅行や5年生の宿泊学習、学習発表会をはじめとした様々な行事や教育活動を予定しております。今後も、全職員で検討を重ね、教育活動や各種行事に対して、安全・安心にかつ効果的に実施できる方法を常に考えて取り組んでまいります。そして、たくさんの教育活動を通じて、児童が様々な知識を身に付けたり、運動能力を高めたり、自己有用感を高めたりすることで、頭、心、体、それぞれを成長させていきたいと考えております。



児童が様々な知識を身に付けたり、運動能力を高めたり、自己有用感を高めたりすることで、頭、心、体、それぞれを成長させていきたいと考えております。

保護者の皆様には、本校の教育活動に向けて、熱中症対策や感染症拡大防止に向けた取組、登下校や放課後の安全の確保等、多大なるご理解とご協力をいただきましたことに、心からお礼申し上げます。また、地域の皆様には、公園や通学路の草刈りやごみ拾いをはじめとした道路や公共の場の環境を整えていただくとともに、登下校時、児童への挨拶や声かけをしていただきました。さらに、道路工事業者の皆様には、登下校時、細心の注意を払って作業をしていただきました。このように全ての皆様の見守りやご配慮のお

かげで、毎日栄小学校児童が安全・安心に登下校することができました。本当にありがとうございました。

さて、明日から34日間の夏休みに入ります。子どもの活動範囲が広がる夏休みですが、安全に気を付け、命を守る行動をとることが大切です。道路は時間を問わず、自家用車や工事車両が往来します。

外出する時は、「いつ」「誰と」「どこへ」行くのかを保護者にしっかり伝えさせ、自転車を利用する際は、十分に交通安全に気を付けるよう、その都度ご指導いただきたいと思います。以上、よろしくお願いいたします。



栄っ子ふれあいひろば

放課後や週休日などに、学校の体育館や特別教室を活用して、地域ボランティア「栄っ子ふれあいの会」の皆様が

企画・運営している帯広市放課後子ども広場事業『栄っ子ふれあいひろば』。7月7日(月)の放課後には、音楽室を利用して七夕工作を行いました。1年生から5年生38名の児童がボランティアの皆様のアドバイスを聞きながら、ステキな飾り物を作成していました。今後も様々な企画を計画しているそうですので、興味のある児童は参加してほしいと思います。

また保護者の皆様も PTA ボランティアとしてご協力いただけるとありがたいです。

地域ボランティアの皆様、いつもありがとうございます。



走り方教室開催



過日、栄地区スポーツ推進委員の飯野様を中心とした講師の皆様にご協力いただき「走り方教室」を開催していただきました。1年生を中心に20名以

上の児童が参加し、体の動かし方や筋肉の使い方を踏まえた走り方を学びました。

スポーツ推進委員の皆様、ありがとうございました。



子ども同士のお金や物のやりとりについて

本校では、日頃から児童に対して「児童同士で、お金や物をあげたりもらったり、貸したり借りたりするのはダメです。」と言葉かけをしています。その理由として、学年の発達段階に応じて、以下のことを理由として伝えています。

「なぜお金や物のやりとりをしていけないのかというと、皆さんの持ち物は、お家の人を含めた大人が働き、稼いだお金の中から皆さんに与えてくれているものだからです。つまり、皆さんの持ち物は、大人の持ち物の一部なのです(所有権は大人にあるのです)。」



また、あげたりもらったり、貸したり借りたりしていることがわからなくなってしまう、トラブルに発展する場合がありますことも伝えています。大人は、お金や物のやりとりをする時、トラブルに発展しないように必ず文書に残しますが、児童は口約束がほとんどで、記憶も明確でないため、トラブルに発展することが多いのです。

さらに大人と子どもの物に対する興味のもちかたの違いもあります。どうしてこのような物が…と大人が思うような物を子どもがほしがったりします。自分がもってない物に強い興味を示す場合も多くあります。ちなみに、その様なことを踏まえ、学校では、トラブルが起らないよう、また授業中の集中力が低下しないよう、文房具については、キャラものではなく、ごくシンプルなものを推奨しています(今回の話からはややそれますが、シンプルな文房具の方が品質も良い場合が多いこともあり、そのことも理由の一つになっています)。

保護者の皆様におかれましても、お子さんをトラブルから守るため、子ども同士でお金や物のやりとりをしないよう、日頃から言葉かけをお願いいたします。

また子どもに自分の持ち物という意識、大切に扱う意識を高めるためにも、持ち物に記名をお願いいたします。

登下校時の帽子着用に対するお礼



学校だよりNo.6「熱中症対策について」の中で、登下校時の帽子の着用についてお願いしたところですが、保護者の皆様のご配慮やお声がけもあり、登校時の見周りの際にすれ違う児童の着帽率は、6月20日から7月9日においては、約73.7%に達しました。特に、熱中症警戒アラートが発出していた7月7日、8日の着帽率は86%であり、児童の熱中症に対する意識も高まってきているように感じます。お子さんに対するご指導、本当にありがとうございます。



今後の2週間予報や1ヶ月予報を見ましても、引き続き気温が高い傾向の予報が出ておりますことから、1学期の残りの日々や夏季休業中におきましても、継続した外出時の着帽の言葉かけをお願いいたします。



さかえ HERO's 大活躍!!



今回も校外で活躍する栄のヒーローを紹介します。学校だよりへの紹介の際、長く待たせてしまい、大変申し訳ありません。写真を撮った順番で紹介していますので、もう少々お待ちください。

今後も紹介可能な大会やコンクール等の結果がありましたら、賞状やメダル、トロフィー等、お子さんに持たせていただければと考えております。



第43回北海道小学生陸上競技大会帯広大会
6年女子 100m 1位



第43回北海道小学生陸上競技大会帯広大会
6年男子 4×100m 3位 1500m 5位



第43回北海道小学生陸上競技大会帯広大会
4年女子 800m 7位